

国保通信



▼問い合わせ

市民生活課 保険年金係

☎ 75 1 2 1 5 9

学生の国民健康保険証について

多久市外の学校などに進学するときは…

多久市の国民健康保険被保険者証をお持ちの人が、大学・短大など、就学のために多久市以外の市区町村に転出するときは、特例により引き続き多久市の国民健康保険（以下 国保）に加入することができます。

多久市に住民票がない人が、 親元である多久市国保に引き続き加入するには…

特別被保険者証交付申請の手続きが必要です!!

転出の手続きの際に学生として転出することを申し出ください。
(申し出がないときには、多久市の国保をやめる手続きを行います)

すでに申請されている人も、毎年手続きが必要です!!

学生であるあいだは、毎年手続きが必要です。

現況確認（まだ学生であることの確認）のため、毎年市役所から申請書を送付しますので、その申請書に在学証明書または学生証の写しを添えて期限までに保険年金係へ提出してください。期限までに提出されない場合は、更新の際に新しい保険証が交付できないことがあります。



卒業や中退などで学生でなくなったときは…

多久市の国保は使えません!!国保をやめる手続きが必要です。

- 会社等に就職したり、家族の扶養に入ったりして社会保険の保険証ができた場合
⇒多久市国保の保険証と、新しい社会保険証等をご持参ください。
- それ以外の場合
⇒転出先の市町村で国保の加入手続きが必要です。
新しい保険証が交付されたら、多久市の国保保険証とともにご持参ください。

内臓脂肪を減らして、 健康を手に入れよう



自分の健診
結果から
生活を見直し、
健康を守りましょう

◆市内全地区を対象に 「ポピュレーション・アプローチ」 を行っています

「健診は何のために受けるのか?」「健診結果から何がわかったのか?」市民の健康を増進するために、健診結果から見える実態を、市民にお知らせする取り組みを行っています。

担当保健師が区長さんと連絡をとり、地区での集まりの時に30分の時間をいただき行っています。

お知らせする内容は「多久市の健康課題」で「課題を解決するために取り組むこと」、「医療費の実態」などをまとめた資料を使って説明し、参加者と車座になり、資料と一緒に見ながら、自由に意見・感想を話してもらっています。

◆平成27年度は47地区で実施 参加者からの声

「医療費がこんなに高かった」、「若い人も」とは知らなかった」、「若い人も

(体が)悪かどね、「僕は国民健康保険ではないから、関係ないと思っていただけ、退職後は関係してくるね」、「なんで、健診・健診と言われるのが分かった」、「健診って、自分のことだけでなく、地域全体のことにも通じる」とね」などの言葉が聞かれます。

◆多久市民への期待

私たち保健師は、住民一人ひとりが自分の健康を管理できるようにするための支援として、「健診を受けてもらうこと」、「健診の結果は、生活の結果であり、今後どうなっていくかを示すこと」、「生活改善を行うことで、重症化を予防できること」を話しています。



自覚症状がないまま進行する生活習慣病は、健診でしか見つけられないのです。

▼問い合わせ 健康増進課

☎ 75 1 3 3 5 5